

食品工業人材育成ワーキンググループにおける検討の視点

北海道産業人材育成プラン	経営者の意識改革	技術系人材の育成	次代を支える担い手の育成・確保
	<p>■経営者の意識改革の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高いコンプライアンス意識を持って、消費者に信頼される安全で安心な商品づくりを進めるため、トップセミナーや講習会の開催などにより経営者の意識改革を促進する。 	<p>■付加価値の高い売れる商品づくりに向けた技術系人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消費者ニーズに対応した付加価値の高い売れる商品づくりに向け、企画・開発、製造、品質管理等に対応したアドバイス会やセミナーなどを実施する。 ○公設試験研究機関等による技術指導や、食品の安全・安心などをテーマとした実習を伴った技術研修会の開催、企業の技術開発ニーズに直結した技術研修生の受入れなどを実施する。 <p>■技術者の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○製品開発に当たって、大学の教員、公設試験研究機関の研究者と議論しながら進めることが企業技術者のスキルアップに効果的であることから、共同研究などを促進し、技術者の資質向上を図る。 	<p>■地域の食品工業の重要性に対する意識啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○将来の食品工業の担い手となる地元若年者に対して、食の安全・安心をはじめ産消協働の取組やインターンシップなどをとおして、地域の食品工業の重要性についての理解促進や職業意識の醸成を図る。
21年度の取組	<p>○食品産業人材育成・確保事業（道） 食の安全・安心セミナーの開催</p> <p>食品企業による不祥事の再発防止及び消費者の信頼回復に向けて、食品製造業者等を対象に、企業倫理の確立、役職員のコンプライアンス意識の徹底など、食の安全・安心に焦点を当てた安全・安心セミナーを開催。</p>	<p>○食品産業人材育成・確保事業（道） 生産管理技術導入トレーニング・ゼミの開催</p> <p>厳しい経営環境に直面している食品企業の生産性向上を図るため、生産工程のムダ・ロスの削減、省エネ化の推進、品質の改善をテーマとしたトレーニング・ゼミを開催。</p> <p>食品技術者養成講座の開催</p> <p>消費者ニーズに対応した付加価値の高い新商品の企画・開発、技術指導、検査、作業管理を行う優秀な人材を養成するため、新製品開発、製造技術、マーケティングなどをテーマに講義や実習を行う技術者養成講座を開催。</p> <p>○食品加工研究センターによる技術講習会、研修生の受入れ（道）</p>	○特になし
	検討の視点	業界等における現状と課題の把握を通じて、既存施策の改善や新規施策を検討	
	<ul style="list-style-type: none"> ・食の安全・安心を確立するための取組の検討 ・その他の支援策の検討 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・付加価値の高い商品づくりに向けた人材育成の検討 ・生産管理、販路拡大等営業力強化に向けた人材育成の検討 ・技術力向上に向けた研究機関等との連携の検討 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品工業に対する理解促進の取組の検討 ・食品工業の人材確保に向けた取組の検討 等



	【後継者問題】	【技術系人材育成】	【労働力確保】
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者の高齢化 ・補佐役（将来の後継者）が不在で、一人で全てを抱え込んでいる。 ・事業を継続する意思はあるが、後継者がいない。 ・事業を継続する意思がなく、後継者をつくろうとしない。 ・後継者が育たない 	<ul style="list-style-type: none"> ・高付加価値製品の開発 ・農商工連携等、地域資源を活用した製品開発 ・生産管理体制の強化 ・試験研究機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性的な人手不足 ・労働者の高齢化 ・一人歩きする3Kイメージ ・改善されない厳しい労働環境 ・外国人研修生への依存度高 ・少子化により地元の子供が少ない
対応方向のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者（経営人材）の育成（後継者を育てることの重要性を理解させ、育てるための手法を教える。） ・抜本的な経営改善（詰る構造へ） ・企業間連携、事業譲渡なども含めた中長期計画立案支援（場当たり経営による倒産が地域産業の衰退につながることを回避） 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の高度化支援（高付加価値製品の開発・製造に向けて） ・地域資源活用の視点の育成 ・技術シーズの紹介（高付加価値製品の開発に向けた起爆剤に） ・技術の伝承 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善された労働環境を見て、実態を理解してもらう。 ・労働環境を改善する。 ・道外からの人材誘致
具体的取組のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー、研修 ・相談会 ・個別経営指導 ・U・Iターン推進事業との連携（有能な経営人材の誘致） 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー、研修 ・技術講習会 ・一次産業者とのマッチング 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場見学（地元の次世代人材を対象として） ・U・Iターン推進事業との連携（労働者確保のために首都圏などの都市部から職業体験を受入れ） ・その他の次世代向け施策（中学生程度を対象に5年先を考えた長期的な視点で）

